

万靈水児慰靈祭 開祖様十九年祭



この後、清掃奉仕等を終え、第二回特別講習会に入る。午前中の三日間を担当す。午後からの教化会、実践布教にて、私の指示のごと進行することの出来得ぬ不手際が起きたを知る。これも魔の動きかと。座長は目的達成すべくの強い意志をもたぬと、いらぬ邪魔が入ることになるを厳しく諭しおいた。

九月迄の半年間の教化布教の神業にて、これまで思うに任せぬ善

起する禍いを起すなど、防ぎきれ
ぬ人間の災いとなつてゐる。
靈界にても荒びし靈魂の動き大
なりて、この現象界に災いを蒙ら
すを大神は憂い、此度の神事を授
け下されたものである。一千人余
のご祈願、ご祈祷をお仕えさせて
頂いた。有り難き大神の大御心を
賜わりしなり。

三月一日、月始祭に併せて禁厭
神事、火難盜難の年毎の祈願祭を
斎行す。また御神意を拝し奉りて
「顕幽大難祓除特別火祭祈祷」を
執行する。

この祈祷は、新型コロナ等の疫
病の禍いを祓い除（そ）けるはも
とよりではあるが、大阪のクリニ
ックにてガソリンをまいたり、東
京では電車の中でガソリンをまき
火を点ける大き禍いを起したり、
高速道路ばかりでなく市街道路に
てもあり運転をして死傷者を惹

神紋 八咫鏡と太陽をかたどつたもので、國家の隆昌と世界の共存共栄を意味しておられます。

大和の言こと霊 どんな困難にも立ち向かっていける勇気と信念があれば、嫌でも成功はついてくる。

(大和神典第四之三五一言)

よぎる。我が家の神棚四ヶ所は全てが落下す。それでも電気、ガス、水道は無事であった。山に電話、様子を聞く。嗣親もかけつける。総長は參集殿に拉致関係の人と参籠にて、検分に当る。祈禱殿神座はメチャクチヤという。參集殿ボイラー室の排管がはずれ放水状態をしる。夜半なれど業者さんに電話すると、すぐにかけつけ応急処置をして下された。有り難いことであつた。翌朝より本格的に施設境内を検分。次々と被害が報告されてくる。かの大震災を少し軽くする程度にての大き被害となつた。

が何よりであつた。

三月二十五日、十六日夜半の地震の為に延期された開祖様十九年祭並万靈水児慰靈祭を、祖靈殿と大國地藏廣場にて斎行す。斎主は嗣親が奉仕す。お天気に恵まれ信者の皆さんも心穏えに儀式に参列されたようである。皆さんの笑顔

とつに驚嘆を隠さない。御靈もきっと手を合わせおるであろうことを。ご冥福を祈るものである。

品川弓教師の母親が帰幽された。生前のご加護に謝る谷態であつた。嗣親、田中教師が祭員となり、十九日は通夜祭、二十日は本葬、火葬、帰家祭と終日の奉仕となつた。大和之葬は實に立派な儀式である。葬祭場の方々もその儀式の一つひ

厳しい大神の試練がまた科され
た。新型コロナ感染にて宗教活動
をもままならずの状態に重ねての
打撃ではある。されどめげてはお
られぬ。大神のみちびきをもつて
乗り越えてゆかねばない。

十一年前の復旧工事に一段落をみた矢先でもあつた。

A vertical calligraphy piece featuring the character '恩' (Love) written twice in a bold, expressive brush style. The signature '梁啟超' is written vertically to the left of the main characters. A red square seal is located at the bottom left.

令和四年四月十九日
教、

教主禮日公

立教八十年に向けて大和の御教えを天地に満たしましよう

開祖様十九年祭、並びに万靈水兜慰靈祭が開祖様がご帰神なされた日である三月二十五日に嗣親様斎主のもと嚴かに斎行された。当初、三月二十日に予定されていたが、三月十六日に福島・宮城を襲った地震による被災のため、延期されたものである。また、此度は地震の被害を鑑み、比較的被害の少なかつた祖靈殿において斎行されることとなつた。

祭壇中央の靈璽簿納箱内に御靈璽を納め申し上げ、梵天、淨靈符、帰神串、御灯明、そして、宇豆高く盛られたお供物にて祭場が整えられた。修祓の後、参列者一人ひとりの手により献灯が御神前に供えられ、祭



地藏廣場小川にて淨靈符慰靈祈念をお仕えする参列者



大國地藏廣場にて淨化帰神火水之神事執行

場が穏やかな灯の光に包まれた。引き続いて、斎主嗣親様により、開祖様十九年祭詞を奏上、次に万靈水兜慰靈祭詞を祈念申し上げ、綾瓊神歌、大和帰神祝詞が奉誦された。斎主玉串奉奠、参列者玉串奉奠、を修め閉祭された。

結びに嗣親様より開祖様との思い出や、開祖様の尊きご聖行、そして、供養の大切さ等が説かれた。

本日は年毎の万靈慰靈水兜の慰靈祭、そして私共のおやさま、開祖様が神上られて十九年目を迎えた式年祭をお仕えさせて頂きました。皆様には大和の教えの庭の代表としてお祈りをお仕えして頂きました。皆様の尊いお心に大神様、開祖様もまたご先祖様も、そして水児や幼児の御靈も大変喜んでおられるものと思います。こうして御前に手を合わせて祈るという事が、何より喜ばれるのです。

皆さん先日の地震では大丈夫でしたか。三月十一日に神光殿にて震災十一周年追悼の祈りと鎮魂の祈り、復興の祈りもさせて頂いたばかりになりました。それから五日後、また大きな地震が来ました。また来たかと吃驚(びっくり)されたと思います。しかし前回経験しておりますから、どんなに被害に遭つてもまた立ち直れる、そんな気持ちを持ったのではな
いでしょうか。

色々なことが有りますが本当に神様、開祖様、ご先祖様に、万物一切に感謝をして力を頂いて、守つても

當社も大変な被害を蒙りました。

境内各所においてひび割れや地割れが起きて、祈祷殿の中も大変な事になりました。そして末社各所で倒壊

が起きました。私も夜中の二時頃に確認に参りました。私も夜中の二時頃に確認に参りました。大変だけど頑張

開祖様十九年祭 万靈水兜慰靈祭

嗣親様御教導

れました。次に祭場を大國地藏廣場へと移して、淨化帰神火水之神事が執行されました。先ず篝火壇に御靈火が点火され火の淨めがなされ、次に祭員、信奉者の手により水の淨めの淨靈符による

慰靈が地藏廣場の小川にて行われた。*****

本日は年毎の万靈慰靈水兜の慰靈祭、そして私共のおやさま、開祖様が神上られて十九年目を迎えた式年祭をお仕えさせて頂きました。

皆様には大和の教えの庭の代表としてお祈りをお仕えして頂きました。皆様の尊いお心に大神様、開祖様もまたご先祖様も、そして水児や幼児の御靈も大変喜んでおられるものと思います。こうして御前に手を合わせて祈るという事が、何より喜ばれるのです。

皆さん先日の地震では大丈夫でしたか。三月十一日に神光殿にて震災

十一周年追悼の祈りと鎮魂の祈り、

復興の祈りもさせて頂いたばかりになりました。それから五日後、また大きな

地震が来ました。また来たかと吃驚(びっくり)されたと思います。しかし前回経験しておりますから、ど

んなに被害に遭つてもまた立ち直

れる、そんな気持ちを持ったのではな

いでしょうか。

色々なことが有りますが本当に神

様、開祖様、ご先祖様に、万物一切

に感謝をして力を頂いて、守つても

當社も大変な被害を蒙りました。

境内各所においてひび割れや地割

れが起きて、祈祷殿の中も大変な事

になりました。そして末社各所で倒壊

が起きました。私も夜中の二時頃に

確認に参りました。私も夜中の二時頃に

確認に参りました。大変だけど頑張

れました。

次に祭場を大國地藏廣場へと移して、淨化帰神火水之神事が執行されました。先ず篝火壇に御靈火が点火され火の淨めがなされ、次に祭員、信奉者の手により水の淨めの淨靈符による

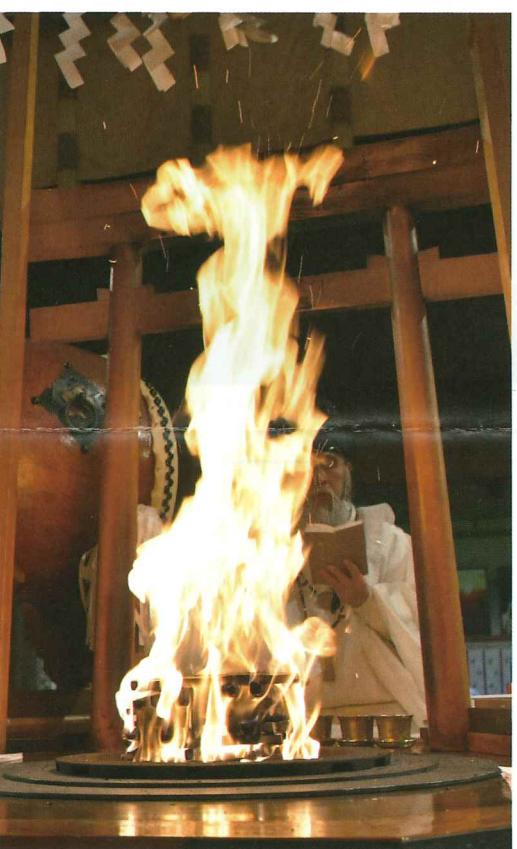
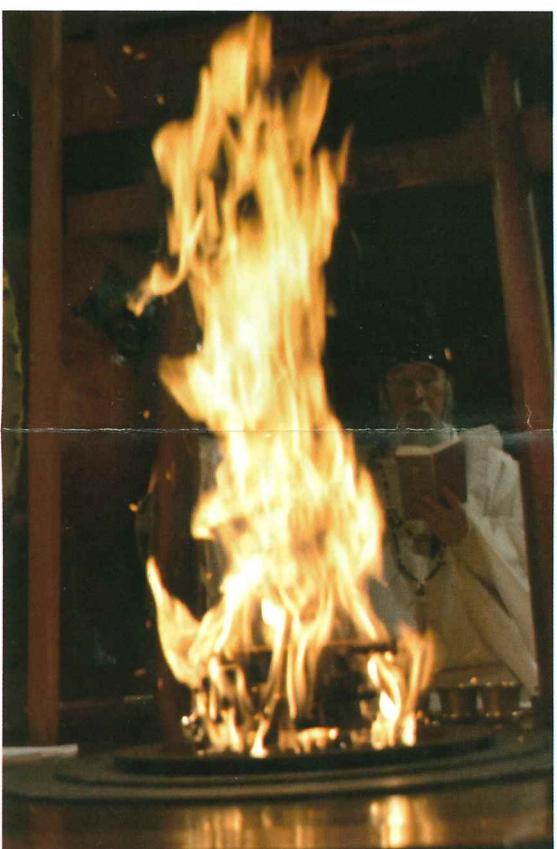
慰靈が地藏廣場の小川にて行われた。*****

れました。*****

れました。



斎主教主様により特別火祭祈祷が執行され、奇麗なる火象が次々と顕現された



三月一日、午前六時より開教祈祷殿において月始祭に併せて第三座禁厭神事、火難盜難災除の祈願を執り、続いて今世の世状を慨みて神授か

りし“顕幽大難祓除特別火祭祈祷”が教主様により厳修された。人間のエゴより発露する気乱によりて罪なき多くの人が殺傷される事が次々に惹起される正に生き地獄と化した人の世を憂い、また幽世にありても諸靈諸魂の荒びしを憂慮なされて此度の祈祷である。奇麗なる畏き神業の道となつた。

火祭祈祷の火炎の中に靈威靈象の顕現されし写真を、誌面の都合上七点ほど掲載させて頂いた。

教主様の祈祷力にて、邪靈邪氣を如何に鎮めゆくかの靈象を少しく垣間みることができるものと。更に教主様は、大和の祈祷は三界



調和に帰一するものでなければ眞の祈祷に非ずと説く。

神界＝淨靈の世界 現界＝善惡清濁の世界 靈界＝未淨靈の世界とも解く。

是れの火祭壇は邪靈邪氣枉物を調伏する境を現成する。降魔降伏の神威發顯の火壇とも化成す。

悪は善の未熟な姿なれば、よくと説きて反省を促し甦らすべくの道が眞の祈祷であるとも語られた。

此の身此のまま天界地底踏破卓立の神身となり、大和の大御心を拝し奉りての神身現成の高天原を築成すべくが大和の神業であると諭された。

教主様はそれが為の修行の人生でもあられた。

“行ほど尊いものはない”との御教に秘められた神ながらの大道である。此度は一千名を超える信奉者のご祈願が大前に言上げられた。

今世、新型コロナウイルスのパンデミックや、ロシアのウクライナへの侵攻、大規模な自然災害の発生など、実際に混沌として災禍多き世情にあっても、信奉者の皆様には大神様のご神護により、大難より必ずや守られますことをご祈念申し上げる次第です。



教主様顕幽大難祓除 特別火祭祈祷嚴修す

大和の信仰で笑顔のこぼれるような家庭を築きましょう

未曾有の被害をもたらした東日本大震災より、十一年の時を経た、三月十一日の午前十時、大和神光殿祖靈殿において、斎主嗣親様のもと東日本大震災十一周年追悼慰靈並復興祈念祭が厳かに執行された。

海川山野の神饌が献供され、斎場に犠牲となられた御靈をお迎え申し上げ、幽冥主宰大神様の誘いとお救いを頂きて慰靈と復興への祈りが捧げられた。

斎主玉串拜礼の後、参列者それぞ
れが真心を込めて復興を祈り、玉串を奉奠申し上げて御靈の安穩を祈つた。

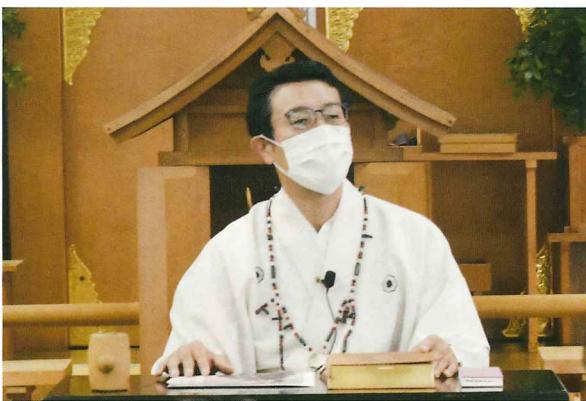
祭儀後、嗣親様よりご挨拶頂き、東日本大震災から十一年という歳月が流れました。数多の方々が犠牲となられた、あの大地震の記憶を決して風化させることなく、これよりも尚一層の希望をもつて、前に進んで行かねばなりません。力強きご教導を頂いた。

「等との、」

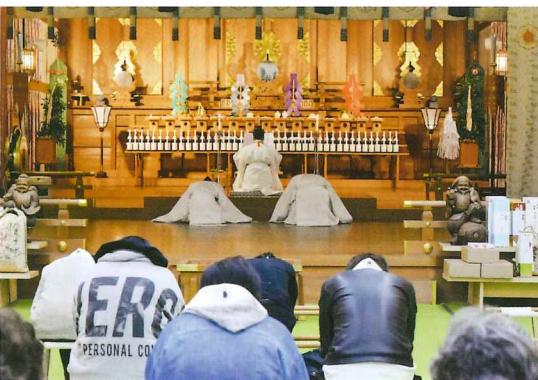
未曾有の被害をもたらした東日本大震災より、十一年の時を経た、三月十一日の午前十時、大和神光殿祖靈殿において、斎主嗣親様のもと東日本大震災十一周年追悼慰靈並復興祈念祭が厳かに執行された。

海川山野の神饌が献供され、斎場に犠牲となられた御靈をお迎え申し上げ、幽冥主宰大神様の誘いとお救いを頂きて慰靈と復興への祈りが捧げられた。

斎主玉串拜礼の後、参列者それぞ
れが真心を込めて復興を祈り、玉串を奉奠申し上げて御靈の安穩を祈つた。



儀式後に斎主嗣親様より御教導を頂く



神々へ神恩感謝の祝詞が奏上された

神棚奉斎神屋敷神並御位稱號神感謝祈念祭

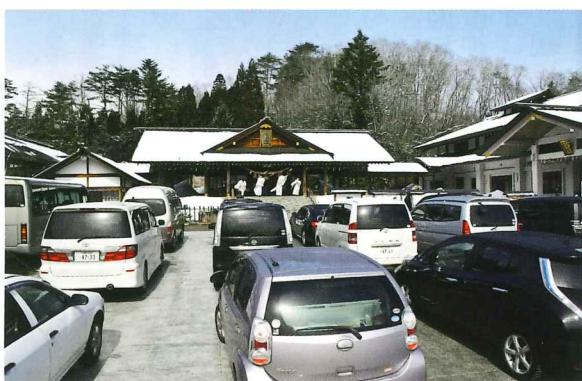
引き続き、被災地の皆様の復旧と復興、福島第一原発事故の一回も速けき終息を乞い祈み奉るものである。

三月七日午前十時より、大國神社祈祷殿において斎主畠山真由美教務部長のもと、神棚奉斎神屋敷神感謝祈念祭並びに御位稱號神授諸靈神感謝祈念祭が斎行された。

本祭儀は信奉者各位のご家庭に奉斎されし神々様、屋敷に祀られし明神様、井戸神様、釜神様、水神様、龍神様、諸仏等を大國神社の大前に神招ぎ迎え奉りて、毎年に神恩感謝の大御祭を斎行申し上げる感謝の御祭りであ

東日本大震災十一周年犠牲者追悼慰靈祭並復興祈念祭

斎主畠山真由美教務部長により奉斎神名が大前に言上げされ、感謝の祝詞が奏上され、御鈴の神事が行われた。
次に斎主玉串拝礼、参列者玉串拝を以つて祭儀は結ばれた。



御本宮廣前にて車輛が一斉に祓い清められた



御本宮にて教信奉者皆様の交通安全が祈念された

交通安全祈願祭

三月七日、前儀式に引き続き、午前十一時より斎主熊川知長祭儀部次長のもと、交通事故無く尊い生命が護られることを祈念申し上げる、交

私たちがいくら注意を払つていても何時、何が起るか分からぬ世情におかれている昨今であるからこそ、神様よりの御力添えを乞い願うものである。
御祈願後、御本宮大前に整然と並べられた参列車両の全てが祓い清められ、大神様のご加護を賜わり、一年間の交通安全をご祈念申し上げた。

通安全祈願祭が御本殿を祭場に斎行され、六百件に及ぶ車両の交通安全並びに身の安全を祈念するご祈祷が執行された。
次に斎主玉串拝礼、参列者玉串拝を以つて祭儀は結ばれた。

復旧義援金のお願い

令和四年三月十六日の福島県沖を震源とする地震により當社におきましても御本殿の回廊の破損をはじめ石宮や灯籠の倒壊、敷石の亀裂、境内地の地割れ等甚大な被害が確認され現在復旧工事に取り掛かつております。
つきましては皆様のお力添えを賜わりたく衷心よりお願い申し上げる次第です。
今後は一日も早い復旧を目指して宗教活動に邁進して参る所存でございますので何卒ご協力のほど賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

皆様のおこころに感謝と御礼を申し上げます

奉納品奉納者御芳名

ファンヒーター一台 阿部 良子
消毒液一ケース (有)アルコン
(三月末迄分・敬称略・順不同)

5月行事予定表

| | |
|-------|-------------|
| 6月1日 | 月始祈願祭 |
| 6月5日 | 教主様御誕生奉告祭 |
| 5月21日 | 神光龍神祭 |
| 5月28日 | 親神感謝祭・祖靈万靈祭 |
| 5月29日 | 月次祭・神子祈願祭 |
| 5月30日 | 大和地蔵慰靈祭 |
| 5月31日 | みそぎ大行(22) |

6月行事予定表

| | |
|-------|--|
| 6月30日 | 開祖祭 夏越の大祓・鎮火祭 古神札焼納祭 六根修養会 金剛藏王大権現年祭 |
| 6月28日 | 神光龍神祭 |
| 6月19日 | 親神感謝祭・祖靈万靈祭 |
| 6月18日 | 月次祭・神子祈願祭 |
| 6月17日 | 大和地蔵慰靈祭 |
| 6月11日 | みそぎ大行(22) |
| 6月7日 | 大和地蔵尊の倒壊 |
| 5月25日 | 開祖祭 六根修養会 |
| 5月21日 | 正参道大灯籠の倒壊 |
| 5月11日 | 奥都城瑞垣の倒壊 |
| 5月7日 | 大和地蔵尊の倒壊 |
| 5月5日 | 神光龍神祭 |
| 5月1日 | 月始祈願祭 |

